



2023年5月11日

各位

会社名 住友大阪セメント株式会社
代表者名 取締役社長 諸橋 央典
(コード番号 5232 東証プライム)
問合せ先 企画部長 今井 知足
(TEL 03-6370-2725)

2023-25年度 中期経営計画策定のお知らせ

当社は、このたび2023年度から2025年度までを対象とした中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中長期ビジョン(SOC Vision2035)

2035年のありたい姿を中長期ビジョンとして示す。

(1) 2035年のありたい姿

・目指す姿

存在感のある会社

- ① 徹底した差別化・独自スタイルによるチャレンジャーとしての存在感
- ② 時代の要請に応えられる環境解決企業
- ③ 脱石炭への挑戦

・2035年目標数値

売上高	4,000億円
営業利益	400億円以上
ROE	10%以上
ROIC	6.5%以上

・事業ポートフォリオ変革

セメント事業 50%。セメント事業以外 50%

(2) 投資方針

SOC Vision2035 実現を目指し、2023~2035 の間にカーボンニュートラル投資、成長投資を中心に約5,000億円の投資を実施する。

2. 2023-25 年度 中期経営計画

2023-25 年度 中期経営計画は SOC Vision2035 を見据えて、バックキャストで策定。

(1) 戦略骨子

既存事業収益改善と成長基盤構築を全社戦略と位置づけ、経営基盤強化を通じて推進する。

・既存事業収益改善:

セメント事業収益力回復、次世代光通信部品の市場シェア獲得による収益改善

・成長基盤構築:

半導体製造装置向け電子材料事業へのリソース集中投入による規模拡大・収益力強化、
海外事業拡大、脱炭素分野の新規事業開発

・経営基盤強化:

人材戦略、研究開発戦略、知財戦略、DX 戦略

(2) 収益目標、経営指標

売上高	2,650 億円
営業利益	214 億円
ROE	8.0%以上
ROIC	5.0%以上

(3) 投資計画

3 カ年合計投資額 1,080 億円を実施する。

(カーボンニュートラル投資 170 億円、成長投資・基盤整備 410 億円、維持更新 500 億円)

(4) 株主還元方針

収益を改善させ、資本効率を踏まえた株主還元を実施する。

2023-25 年度 中期経営計画期間は安定配当継続をベースに総還元性向 3 カ年平均 50% 以上を目指す。

(5) キャピタルアロケーション

営業キャッシュフロー	1,110億円	株主還元	180億円
資産等売却※	200億円	投資(設備・海外)	1,080億円
-	-	その他	50億円
in計	1,310億円	out計	1,310億円

※政策保有株/純資産比は 2023 年度 20%未満、2026 年度 10%未満を目指す。

なお、詳細につきましては、「2023-25 年度 中期経営計画」をご覧ください。

以 上